



I 第11週の発生動向 (2025/3/10~2025/3/16)

1. 水痘については、東地方+青森市保健所管内で**警報**が継続しています。
2. 伝染性紅斑については、東地方+青森市保健所を除く**5保健所管内**で**警報**が継続しています。
3. 百日咳については、第2週以降、複数の保健所管内からの報告が続いており、三戸地方+八戸市保健所管内の報告数が多い状況です。手洗い等の基本的な感染対策の徹底をお願いします。

II 第11週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」：患者報告無し。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減 数	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ	13	1.08	37	3.08	2	0.17	4	0.57	19	2.11	2	0.33	77	1.33	-16
	新型コロナウイルス感染症	37	3.08	27	2.25	34	2.83	15	2.14	77	8.56	35	5.83	225	3.88	-47
小児科	RSウイルス感染症	10	1.43	4	0.50	11	1.57	3	0.60			1	0.25	29	0.78	6
	咽頭結膜熱	2	0.29			6	0.86	1	0.20			1	0.25	10	0.27	-6
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	0.86	9	1.13	6	0.86	8	1.60	5	0.83	2	0.50	36	0.97	-4
	感染性胃腸炎	49	7.00	35	4.38	60	8.57	34	6.80	35	5.83	11	2.75	224	6.05	-5
	水痘	13	1.86											13	0.35	-33
	手足口病	3	0.43	1	0.13									4	0.11	-1
	伝染性紅斑	6	0.86	21	2.63	22	3.14	12	2.40	9	1.50	10	2.50	80	2.16	12
	突発性発しん	2	0.29	1	0.13	2	0.29	1	0.20	2	0.33			8	0.22	0
	ヘルパンギーナ															0
	流行性耳下腺炎															-1
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎							1	1.00					1	0.10	0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			2	2.00									2	0.33	1
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											8	8.00	8	1.33	2
	無菌性髄膜炎															0

感染症の窓

中東呼吸器症候群(MERS)

中東呼吸器症候群(MERS: マーズ)は、2012年9月以降、サウジアラビアなど中東地域で広く発生している重症呼吸器感染症です。

主な症状は発熱、咳、息切れなどで、肺炎がみられることもあります。また、下痢などの消化器症状のほか、重症化すると呼吸不全となることもあります。本疾患の原因であるMERSコロナウイルスは、ヒトコブラクダから分離されており、感染源の一つとして疑われています。

日本国内では2014年に感染症法上の指定感染症に、2015年には二類感染症に指定されましたが、これまでのところ報告はありません。しかし、前週の侵襲性髄膜炎球菌感染症と同様に、今年4月から開催予定の大阪・関西万博では、大規模事例の懸念や高い重症度等の観点から、注意すべき感染症として取り上げられていますので、今後の動向に注意が必要です。

日本国内で生活する上では、ヒトコブラクダとの接触機会はほとんどないものの、当該地域への投稿歴がある方やその接触者など、輸入症例を発端とした流行に注意しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。

[中東呼吸器症候群に関するQ&A\(厚生労働省HP\)](#)



中東呼吸器症候群(MERS)

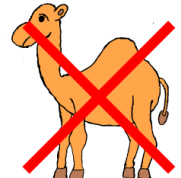
《注意》 MERSが発生している中東諸国で、患者やラクダと接触した方は、感染の可能性があるため、検査所が最大14日間の健康監視(※)を行う場合があります。
※健康監視とは、検査所に毎日体温等の健康状態を報告することです。

【症状】 感染してから2~14日後に、呼吸器症状(発熱、咳、息切れや呼吸困難など)を引き起こします。感染しても症状が出ない場合もあります。

【治療】 特別な治療方法やワクチンはありません。

【予防対策】 一般的な衛生対策として手洗いを行う。
・咳やくしゃみなどの症状を示している人との接触はできる限り避ける。

【入国時に検査所で】 発熱や咳などの呼吸器症状がある方や、MERSが疑われる患者又はラクダと接触した可能性がある方は、必ず、検査官にお申し出ください。



ラクダなど、動物との接触や、殺菌されていない乳や肉の喫食を避けましょう!!



【発生が報告されている中東諸国】

【入国後症状が出たら】 入国後14日以内に、発熱や咳などの呼吸器症状がみられた方は、速やかに電話にて最寄りの保健所にご連絡ください。

国立感染症研究所ホームページ
<http://www.nid.go.jp/>
検査所ホームページ FORTH
<http://www.forth.go.jp>

○保健所

出典：厚生労働省リーフレット

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症)：青森市 2 人 (2025 年計:22 人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(五類感染症)：青森市 2 人 (2025 年計: 5 人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類感染症)：青森市 1 人、弘前 1 人 (2025 年計: 5 人)
- ・百日咳(五類感染症)：青森市 4 人、八戸市 12 人、むつ 2 人 (2025 年計:64 人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日 報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2025 年第 4 週～2025 年第 11 週)

- ・第 11 週の患者報告数は 77 人であり、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは 75 人【A 型：67 人、B 型：7 人、A B 複合型：1 人】でした。

保健所管内別報告数 (人)

保健所名	4	5	6	7	8	9	10	11
東地方+青森市	120	68	57	34	21	5	17	13
弘前	73	50	47	33	32	27	30	37
三戸地方+八戸市	78	55	44	42	17	13	9	2
五所川原	117	106	41	59	30	13	9	4
上十三	119	197	76	78	53	40	27	19
むつ	60	25	17	10	5	4	1	2
合計	567	501	282	256	158	102	93	77

A 型 (迅速診断キットによる型別)(人)

保健所名	4	5	6	7	8	9	10	11
東地方+青森市	118	65	56	31	19	4	12	6
弘前	69	49	47	33	32	27	30	37
三戸地方+八戸市	78	55	41	38	17	10	9	2
五所川原	116	103	40	58	29	12	6	4
上十三	114	181	69	71	44	29	21	17
むつ	52	22	15	9	3	4		1
合計	547	475	268	240	144	86	78	67

B 型 (迅速診断キットによる型別)(人)

保健所名	4	5	6	7	8	9	10	11
東地方+青森市			1	1	1	1	4	7
弘前	4	1						
三戸地方+八戸市						3		
五所川原	1	3		1	1	1	3	
上十三	1		2	1	2	6		
むつ							1	
合計	6	4	3	3	4	11	8	7

年齢区分別(人)

年齢区分	4	5	6	7	8	9	10	11
～5ヶ月	2	1	2					
～11ヶ月	3	7	3	3	1	1	1	1
1歳	20	17	9	7	12	4	8	
2歳	27	9	13	11	6	2	3	6
3歳	19	17	15	13	1	3	11	2
4歳	20	19	13	15	8	6	6	3
5歳	36	24	15	14	3	6	6	5
6歳	29	25	13	17	8	10	6	6
7歳	44	41	18	10	5	4	2	3
8歳	36	37	16	15	10	2	2	1
9歳	24	29	12	16	11	4	1	2
10～14歳	98	89	49	37	23	17	7	16
15～19歳	27	31	14	7	11	3	7	3
20～29歳	15	11	8	4	4	2	3	4
30～39歳	36	46	9	11	5	13	6	8
40～49歳	40	30	19	22	16	7	9	9
50～59歳	35	25	21	11	13	4	5	3
60～69歳	25	18	16	17	4	2	6	2
70～79歳	19	11	7	13	9	3		3
80歳以上	12	14	10	13	8	9	4	
合計	567	501	282	256	158	102	93	77

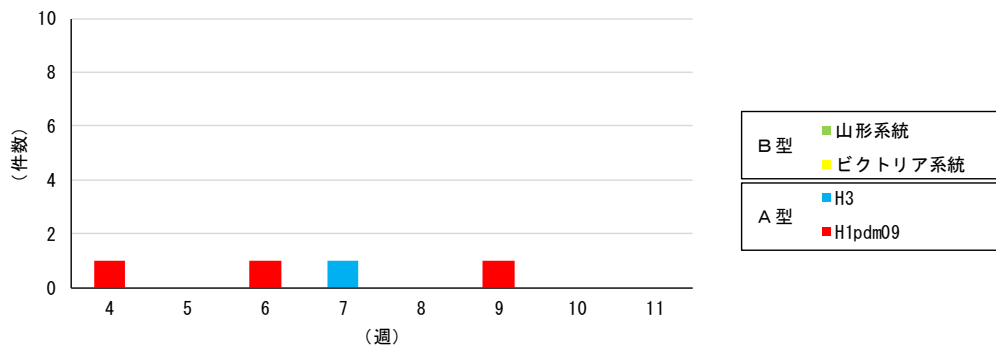
VI 県内インフルエンザウイルス検出情報（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2025年									直近5週間 合計	2024/2025 シーズン 合計
		4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週			
提出検体数		1	1	1	1	1	1	1	1	1 (1)	5 (1)	17 (1)
A型	H1pdm09	1		1				1			1	8
	H3				1						1	1
B型	ビクトリア系統										0	0
	山形系統										0	0
合計		1	0	1	1	0	1	0	0	2	9	

注1) 2024/2025シーズンは2024年第36週（9/2～9/8）～2025年第35週（8/25～8/31）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数

インフルエンザウイルス検出状況



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2025年第8週～2025年第11週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
8		腸管出血性大腸菌感 染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症2人	百日咳1人		腸管出血性大腸菌感 染症1人 百日咳1人	百日咳1人
9			百日咳2人			百日咳2人
10	百日咳2人	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人	百日咳6人 レジオネラ症1人	梅毒1人		百日咳1人
11	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症2人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人 百日咳4人	侵襲性肺炎球菌感 染症1人	百日咳12人			百日咳2人

第10週に八戸市保健所管内でレジオネラ症の届出が1件ありましたので、追加しました。

VIII 結核(二類感染症)（2025年第8週～2025年第11週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
8			1			
9		1			2	
10						
11	2					

Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2025年第1週～第10週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	2330	3	8	246	5	1	77	30	4	1

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ポツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢
累積報告数	1	1	3	32	34	1	1	4	309	84

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	40	340	6	157	4	33	355	130	4	173

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん
累積報告数	20	1000	92	2376	33	16	13	2924	3	22

分類	五類
疾病名	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	5

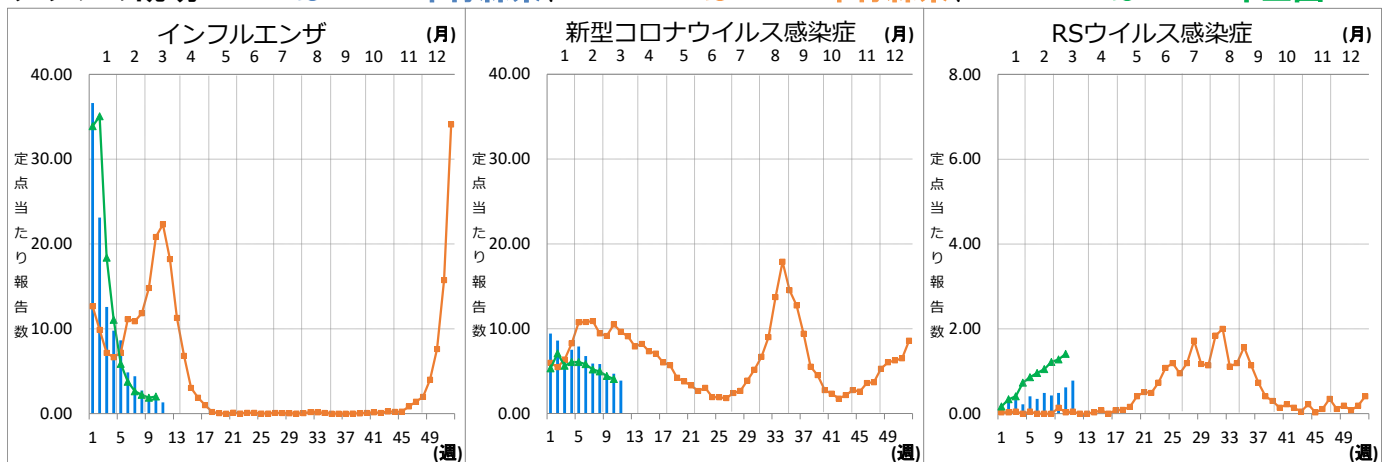
青森県（2025年第1週～第11週までの累計）

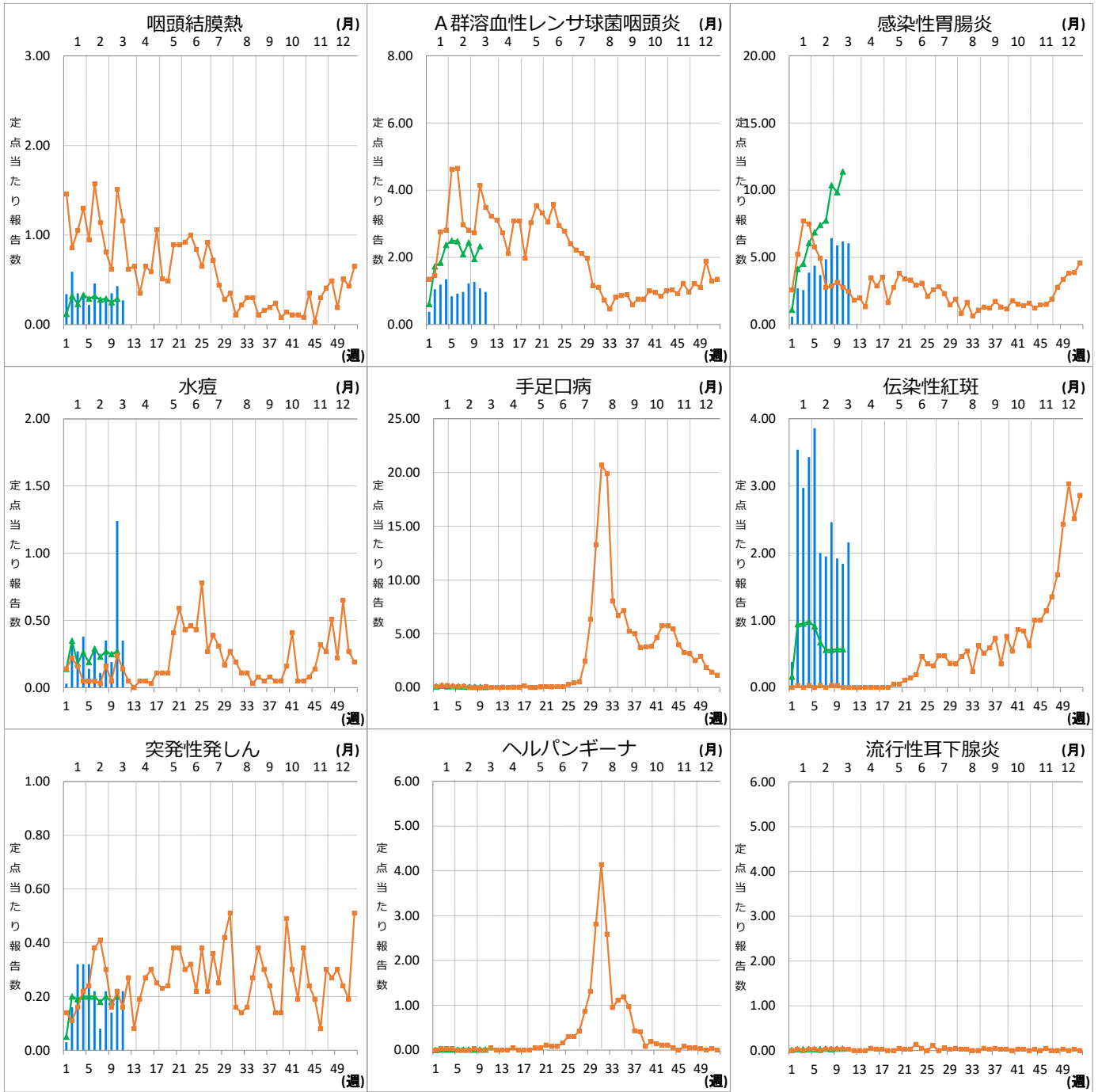
分類	二類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	つつが虫病	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	22	4	1	3	5	1	2	1	1	5

分類	五類	五類
疾病名	梅毒	百日咳
累積報告数	4	64

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2025年第11週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ■は2025年青森県、■は2024年青森県、▲は2025年全国





XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2025年第11週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ■は2025年青森県、■は2024年青森県、▲は2025年全国

